



山口県のことを  
もっと知りたい!

自分の価値観を  
見つめ直したい!



# Reframing Camp

リフキャン  
やまぐち

yama  
guchi

— 夏休みプログラム —

2026 8/9(日) - 8/11(火・祝)

【会場】 山口市内 & YMfg 維新セミナーパーク

リフレーミングとは?

いつもの見方を別の  
視点に変えて、自分や地域  
の新しい可能性を  
見つけること



「私ってどんな人？」  
「どんなことがしたい？」  
を言葉にしたい!

対話し、自分を理解し、表現しながら、  
これからの山口とのつながりについて考える  
2泊3日の夏休みプログラム



申込期限  
7/12(日)

山口に縁のある人と  
交流したい!

参加費  
無料



- 対象** 山口県に縁のある学生(大学・大学院・短期大学・専門学校) ※山口県出身者、山口県内の学生等
- 定員** 15名程度 ※申込多数の場合は抽選となります。
- 会場** 山口市内及びYMfg 維新セミナーパーク ※新山口駅からの送迎あり。
- 参加費** 無料 ※宿泊費、体験費含む。食費は自己負担。
- 主催** 山口県
- 企画・運営** 一般社団法人motibase
- 問い合わせ** 山口県総合企画部政策企画課 (新たな時代の人づくり推進室)  
電話番号：083-933-2516/メールアドレス：a10000@pref.yamaguchi.lg.jp

二次元コードを読み取れない場合は、以下のURLからアクセスしてください。  
<https://sites.google.com/view/reframingcampyamaguchi>

詳細及び申込みは  
以下の二次元  
コードから



## Re:Framing Camp YAMAGUCHI（リフキャンやまぐち）とは？

地域で活動する社会人や同世代との対話、フィールドワーク、自己理解ワーク、アートを取り入れた表現活動を通して、自分自身の価値観や、ふるさと・山口との関わり方を見つめ直す2泊3日の体験型プログラムです。

### Day1

「参加者同士や社会人との対話、ふるさとを振り返るワーク、表現活動を通して、山口や自分自身と向き合う土台をつくる」

- オリエンテーション
- わたしとふるさとワーク  
…「わたし」と「ふるさと」「山口」との関わりを振り返り、「心地よい居場所」を考える
- 交流会  
…参加者同士や地域で活動する社会人と、自分にとっての「心地よい居場所」やその条件について語り合う
- 描画ワーク  
…1日目の気付きや感情を絵で自由に表現し、自己の中での理解を深める

### Day2

「文化芸術・地域交流拠点での見学・講義やまち歩きを通して、地域の魅力や課題を自分の視点で捉える」

- 山口情報芸術センター [YCAM] で見学・講義  
…アートを通して、地域や社会を見る視点を学ぶ
- フィールドワーク@山口市中心商店街  
…講師とともに商店街を歩き、風景や人の動きから地域の魅力や課題を観察する
- フィールドワークの共有会  
…まち歩きで気付いた魅力や課題を共有し、地域の見え方を多角的に捉え直す
- マイテーマ・ダイアログ  
…1日目・2日目の体験から生まれた関心や違和感、これからの将来をテーマに、参加者同士で対話する

### Day3

「3日間の気付きをもとに、これから山口の未来のために自分がやってみたいことを、自分らしい方法で表現し、共有する」

- 未来やまぐちジャーナル  
…未来の記者になりきり、「ふるさと山口の望ましい未来」と自分の関わり方を記事にする
- クロージング

講師



山口情報芸術センター [YCAM]  
学びと共創課ディレクター

すかぬま きよし

菅沼 聖さん

山口情報芸術センター [YCAM] 学びと共創課課長。メディアアートの知見を生かした共創事業を推進。東京藝術大学 芸術未来研究場 特任准教授 (2024年-) を兼任。

Day2の  
講師の方々

講師



一般社団法人スポーツタイムマシン  
ひろた ゆうや

廣田 祐也さん

2002年山口市生まれ。主にフリーランスとして、共創的なアートプロジェクトの企画や制作などを行う。また、山口発のメディアアート作品『スポーツタイムマシン』を運営する一般社団法人の代表理事も務める。